

平成 28 年社会生活基本調査
和歌山県の結果概要

= 生活時間に関する結果 =

— 調査の概要 —

社会生活基本調査は、国民の生活時間の配分及び自由時間における主な活動について調査し、各種行政施策の基礎資料を得ることを目的とし、昭和 51 年の第 1 回調査以来 5 年ごとに総務省統計局が実施しています。

平成 28 年社会生活基本調査は、全国から無作為に選定された調査区に居住する 10 歳以上の世帯員（本県では約 1,500 世帯、約 3,700 名）を対象に、平成 28 年 10 月 20 日現在で実施されました。

本資料は、総務省統計局が公表した調査結果から、和歌山県の生活時間の配分に関する結果をまとめたものです。

— 主な用語 —

○ 1 次活動

睡眠、食事など生理的に必要な活動

○ 2 次活動

仕事、家事など社会生活を営む上で義務的な性格の強い活動

○ 3 次活動

1 次活動、2 次活動以外で各人が自由に使える時間における活動

○ 総平均時間

該当する種類の行動をしなかった人を含む全員の平均

○ 行動者平均時間

該当する種類の行動をした人のみについての平均

○ 週全体平均

平日、土曜日、日曜日の曜日別結果の平均

— 目次 —

1	1日の生活時間の配分	2
2	家事関連時間	3
3	仕事時間	7
4	夫と妻の生活時間	9
5	高齢者の生活時間	13
6	スマートフォン・パソコンなどの使用状況	15
7	主な行動の平均時刻	19

— 利用上の注意 —

- 1 この結果の概要では、特に断りのない限り、総平均時間の数字を記載している。
- 2 都道府県の総平均時間を比較する際は、都道府県によって年齢層や男女の構成比率の違いが影響している可能性があることに留意する。
- 3 統計表の数字は表章単位未満の位で四捨五入しており、総数に分類不能、不詳を含むため、総数と内訳を合計した数値とは必ずしも一致しない。
- 4 増減及び増減率、構成比等の比率は、表章単位の数字から算出している。
- 5 統計表中「0」、「0.0」は、集計した数値が表章単位に満たないものである。
- 6 統計表中「-」は、該当数字のない箇所である。
- 7 統計表中「…」は、サンプルサイズが10未満で、結果精度の観点から表章していない箇所である。

1 1日の生活時間の配分

男性は2次活動が増加、女性は3次活動が増加

睡眠や食事などの1次活動時間が10時間45分、仕事や家事などの2次活動時間が6時間36分、休養や学習などの3次活動時間が6時間39分となり、平成23年と比べると、1次活動は5分の減少、2次活動は1分の減少、3次活動は6分の増加となった。

男女別に平成23年と比べると、男性は仕事等が7分、家事関連が5分増加している一方、女性は仕事等が15分増加、家事関連時間が26分減少した。男女差を平成23年と比べると、1次活動時間は7分差で変わらず、2次活動時間は40分差から18分差に、3次活動時間は48分差から25分差になり、2次活動と3次活動で男女差が縮小した。

表1-1 男女、行動の種類別生活時間（平成23年、28年）一週全体

(時間:分)

	総数			男			女		
	H23	H28	増減	H23	H28	増減	H23	H28	増減
1次活動	10.50	10.45	-0.05	10.46	10.41	-0.05	10.53	10.48	-0.05
睡眠	7.50	7.46	-0.04	8.02	7.54	-0.08	7.39	7.38	-0.01
身の回りの用事	1.22	1.20	-0.02	1.09	1.09	0.00	1.34	1.30	-0.04
食事	1.37	1.39	0.02	1.34	1.38	0.04	1.40	1.40	0.00
2次活動	6.37	6.36	-0.01	6.16	6.27	0.11	6.56	6.45	-0.11
仕事等	4.19	4.30	0.11	5.39	5.46	0.07	3.06	3.21	0.15
通勤・通学	0.25	0.25	0.00	0.33	0.32	-0.01	0.18	0.19	0.01
仕事	3.18	3.29	0.11	4.31	4.35	0.04	2.12	2.30	0.18
学業	0.36	0.36	0.00	0.35	0.39	0.04	0.36	0.32	-0.04
家事関連	2.19	2.08	-0.11	0.36	0.41	0.05	3.49	3.23	-0.26
家事	1.38	1.25	-0.13	0.18	0.17	-0.01	2.48	2.24	-0.24
介護・看護	0.04	0.06	0.02	0.01	0.03	0.02	0.06	0.08	0.02
育児	0.13	0.12	-0.01	0.03	0.05	0.02	0.22	0.18	-0.04
買い物	0.24	0.25	0.01	0.14	0.16	0.02	0.33	0.33	0.00
3次活動	6.33	6.39	0.06	6.59	6.52	-0.07	6.11	6.27	0.16
移動(通勤・通学を除く)	0.27	0.25	-0.02	0.26	0.21	-0.05	0.28	0.29	0.01
テレビ・ラジオ・新聞・雑誌	2.36	2.24	-0.12	2.44	2.30	-0.14	2.30	2.19	-0.11
休養・くつろぎ	1.30	1.44	0.14	1.32	1.45	0.13	1.29	1.44	0.15
学習・自己啓発・訓練(学業以外)	0.10	0.11	0.01	0.11	0.12	0.01	0.08	0.10	0.02
趣味・娯楽	0.43	0.48	0.05	0.50	0.56	0.06	0.36	0.41	0.05
スポーツ	0.15	0.13	-0.02	0.20	0.16	-0.04	0.10	0.10	0.00
ボランティア活動・社会参加活動	0.04	0.04	0.00	0.05	0.04	-0.01	0.03	0.03	0.00
交際・付き合い	0.19	0.17	-0.02	0.20	0.16	-0.04	0.18	0.19	0.01
受診・療養	0.10	0.09	-0.01	0.10	0.09	-0.01	0.10	0.08	-0.02
その他	0.20	0.24	0.04	0.21	0.23	0.02	0.19	0.25	0.06

2 家事関連時間

(1) 家事関連時間の男女差は縮小しているが、依然として大きい

家事関連時間(※)を男女別に平成23年と比べると、男性は41分で5分の増加、女性は3時間23分で26分の減少となっている。

過去20年間の家事関連時間の推移をみると、平成8年に比べ、男性は18分の増加、女性は20分の減少となっている。また、男女の差は2時間42分で、平成8年より38分縮小したが、依然として差は大きい。

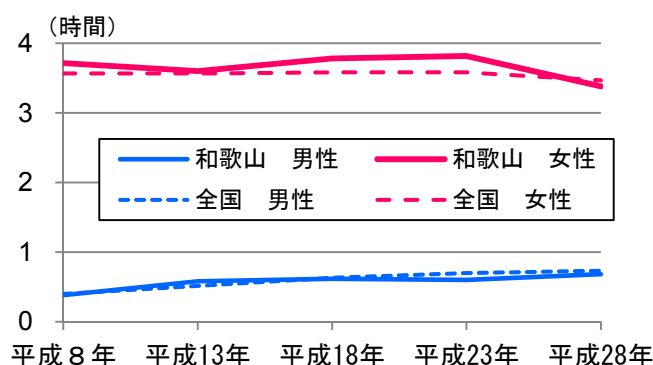
また、家事関連時間を全国と比べると、男性は平成18年以降全国よりも短くなっており、女性は平成23年までは和歌山の方が長かったが、平成28年は全国より5分短くなっている。

(※)「家事」、「介護・看護」、「育児」及び「買い物」の合計時間

表2-1 男女別家事関連時間の推移
(平成8年～28年) 一週全体

(時間.分)			
	男	女	男女差
平成8年	0.23	3.43	-3.20
平成13年	0.35	3.36	-3.01
平成18年	0.37	3.47	-3.10
平成23年	0.36	3.49	-3.13
平成28年	0.41	3.23	-2.42

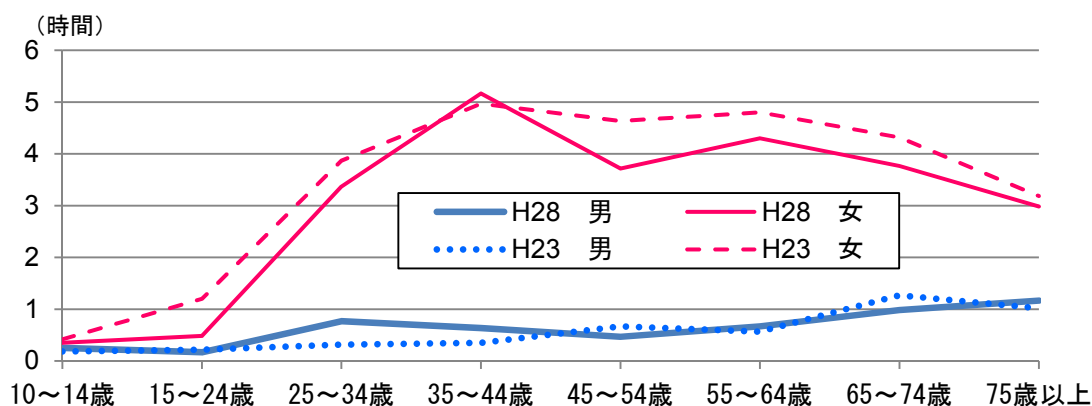
図2-1 男女別家事関連時間の推移
(平成8年～28年) 一週全体



(2) 女性は35～44歳を除くすべての年齢階級で家事関連時間が減少

家事関連時間を男女、年齢階級別に平成23年と比べると、男性は25～44歳で増加し、女性は35～44歳を除くすべての年齢階級で減少となっている。

図2-2 男女、年齢階級別家事関連時間(平成23年、28年) 一週全体



(3) 家事関連時間のうち、特に女性の家事時間が減少

家事関連時間の内訳を男女別に平成 23 年と比べると、男性は家事時間が 1 分減少したが、介護・看護、育児、買い物時間が 2 分増加している。一方、女性は家事時間が 24 分、育児時間が 4 分減少と大きな減少が見られる。

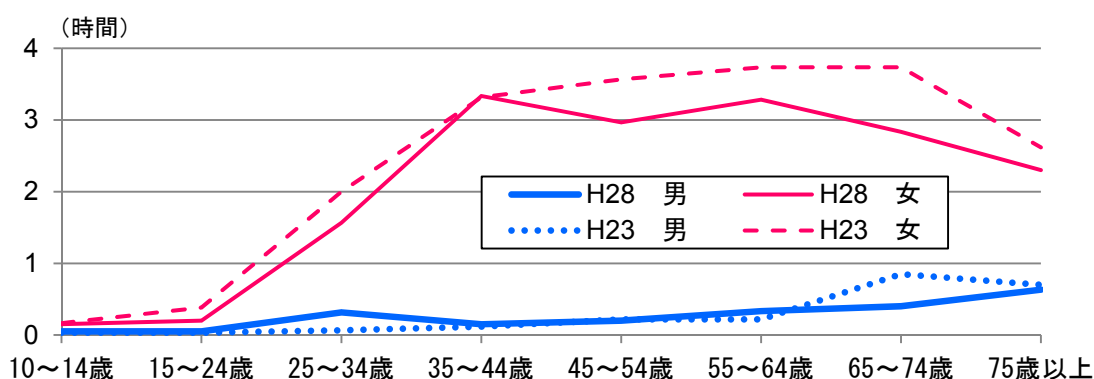
表 2-2 男女別家事関連時間（平成 23 年、28 年）一週全体

	男			女		
	H23	H28	増減	H23	H28	増減
家事関連	0.36	0.41	0.05	3.49	3.23	-0.26
家事	0.18	0.17	-0.01	2.48	2.24	-0.24
介護・看護	0.01	0.03	0.02	0.06	0.08	0.02
育児	0.03	0.05	0.02	0.22	0.18	-0.04
買い物	0.14	0.16	0.02	0.33	0.33	0.00

(4) 家事時間は 65～74 歳の女性で 55 分減少

家事関連時間のうち家事時間について、男女、年齢階級別に平成 23 年と比べると、女性は 45 歳以上で減少幅が大きくなり、65～74 歳で 55 分の減少と最も減少幅が大きい。

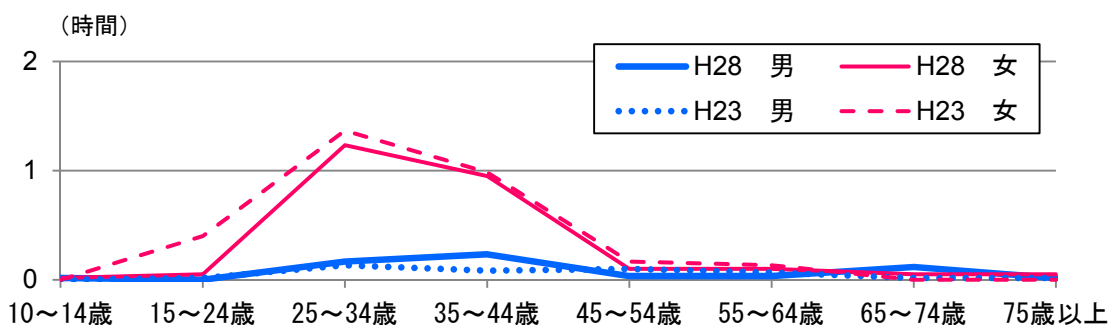
図 2-3 男女、年齢階級別家事時間（平成 23 年、28 年）一週全体



(5) 育児時間は 15～24 歳の女性で 35 分の減少

家事関連時間のうち育児時間について、男女、年齢階級別に平成 23 年と比べると、男性は 35～44 歳で 15 分の増加、一方、女性は 15～24 歳で 35 分の減少となっている。

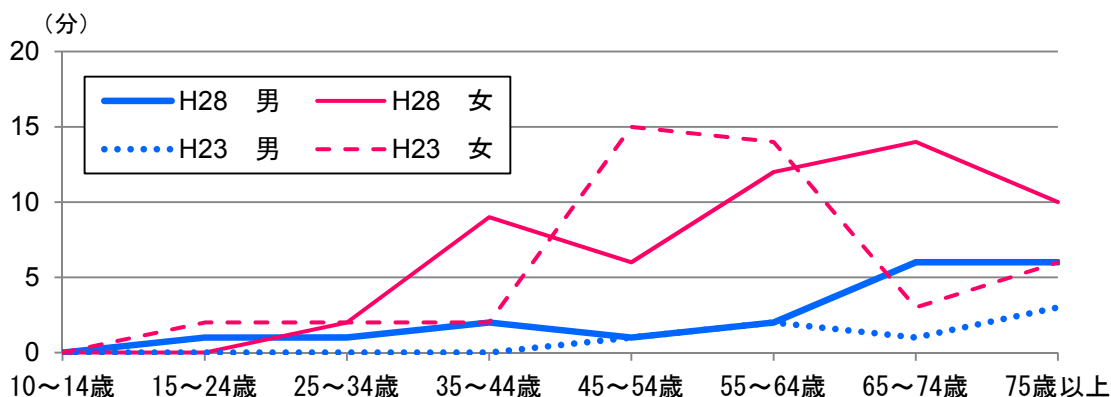
図 2-4 男女、年齢階級別育児時間（平成 23 年、28 年）一週全体



(6) 介護・看護時間は男女とも 65 歳以上で増加

家事関連時間のうち介護・看護時間について、男女、年齢階級別に平成 23 年と比べると、女性の 35～44 歳及び男女とも 65 歳以上で増加している。

図 2-5 男女、年齢階級別介護・看護時間（平成 23 年、28 年）一週全体



(7) 介護者における介護・看護時間は、男性が平成 23 年より 1 時間 44 分増加

15 歳以上でふだん家族を介護している人（※）（以下、「介護者」という。）は 57 千人で、平成 23 年と比べ、3 千人減少している。男女別にみると、男性が 22 千人、女性が 34 千人となっており、女性が介護者全体の約 6 割を占めている。年齢階級別にみると、60 歳以上で介護者数が 5 千人の増加となっており、介護者全体の 5 割以上を占めている。人口に占める介護者の割合（以下、「人口比」という。）は 7.0%で、全国で 16 番目に高い。

介護者のうち、調査当日に実際に介護・看護を行った人の平均時間（行動者平均時間）は、男性が 3 時間 1 分、女性が 3 時間 12 分となり、男女とも平成 23 年より増加し、男性は 1 時間 44 分の増加となっている。また、全国と比べると、2 番目に長くなっている。

（※）ふだんの状態がはっきり決められない場合は、1 年間に 30 日以上介護をしていれば「ふだん介護をしている」とした。

表 2-3 男女、年齢階級別介護者数、行動者平均時間（平成 23 年、28 年）一週全体、15 歳以上

	介護者数									行動者平均時間			
	平成23年			平成28年			増減			平成23年 (時間:分)	平成28年 (時間:分)	増減 (時間:分)	
	実数 (千人)	人口比 (%)	構成比 (%)	実数 (千人)	人口比 (%)	構成比 (%)	実数 (千人)	人口比 (ポイント)	構成比 (ポイント)				
総数	60	7.1	100.0	57	7.0	100.0	-3	-0.1	0.0	総数	2.22	3.05	0.43
40-49歳	7	5.6	11.7	7	5.4	12.3	0	-0.2	0.6	40-49歳	4.55	4.26	-0.29
50-59歳	22	17.3	36.7	16	13.6	28.1	-6	-3.8	-8.6	50-59歳	2.10	2.36	0.26
60-69歳	17	11.1	28.3	18	12.1	31.6	1	1.0	3.2	60-69歳	2.15	2.18	0.03
70歳以上	9	4.8	15.0	13	6.7	22.8	4	1.9	7.8	70歳以上	2.08	3.22	1.14
男	21	5.3	35.0	22	5.8	38.6	1	0.4	3.6	男	1.17	3.01	1.44
40-49歳	3	5.0	5.0	2	3.2	3.5	-1	-1.8	-1.5	40-49歳	0.20	13.45	13.25
50-59歳	7	11.5	11.7	4	7.1	7.0	-3	-4.3	-4.6	50-59歳	1.40	2.20	0.40
60-69歳	7	9.6	11.7	9	12.7	15.8	2	3.1	4.1	60-69歳	1.56	1.58	0.02
70歳以上	3	3.9	5.0	6	7.5	10.5	3	3.6	5.5	70歳以上	1.38	3.25	1.47
女	40	8.9	66.7	34	7.9	59.6	-6	-1.0	-7.0	女	2.39	3.12	0.33
40-49歳	4	6.2	6.7	5	7.5	8.8	1	1.3	2.1	40-49歳	6.15	3.39	-2.36
50-59歳	15	22.7	25.0	12	19.4	21.1	-3	-3.4	-3.9	50-59歳	2.15	2.38	0.23
60-69歳	11	13.6	18.3	9	11.5	15.8	-2	-2.0	-2.5	60-69歳	2.16	2.35	0.19
70歳以上	6	5.4	10.0	7	6.1	12.3	1	0.7	2.3	70歳以上	2.25	3.23	0.58

図2-6 都道府県別、介護者数人口比（平成28年）一週全体、15歳以上

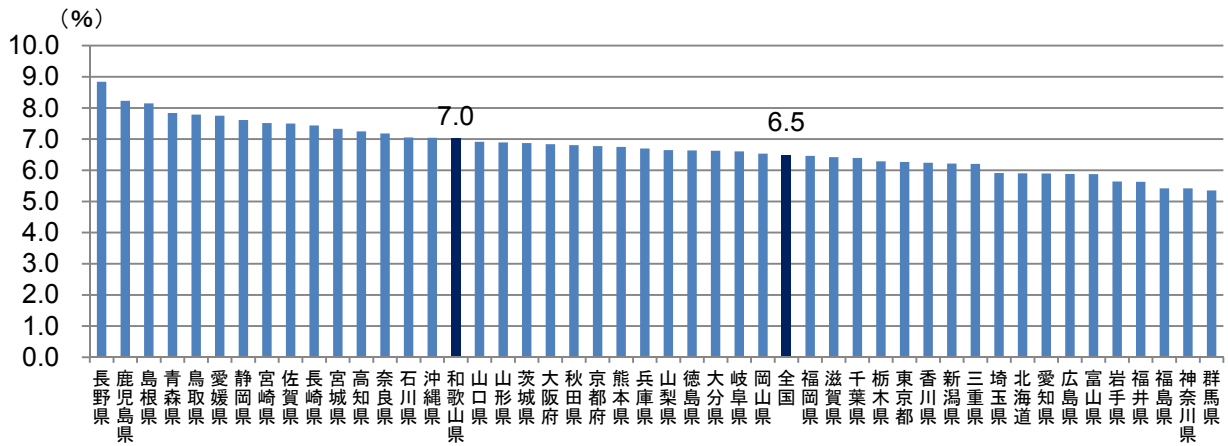
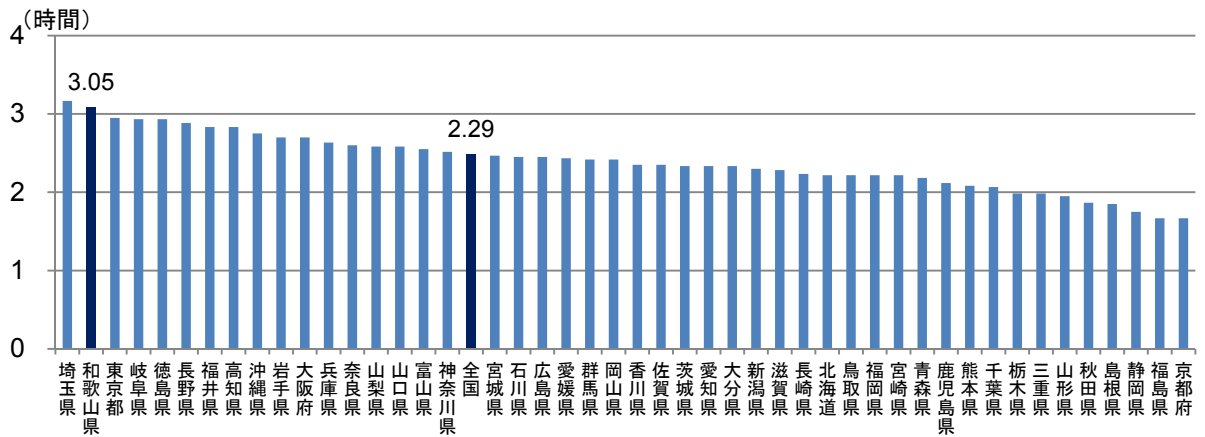


図2-7 都道府県別、介護・看護の行動者平均時間（平成28年）一週全体、15歳以上



3 仕事時間

(1) 仕事時間は男女ともに増加。有業率は女性で4.6ポイント上昇

有業者（15歳以上。以下同じ。）についてみると、有業者数は501千人、有業率（※）は61.8%となっており、平成23年と比べて、有業率は2.3ポイント上昇し、特に女性は4.6ポイント上昇している。1日の仕事時間（週全体）は5時間51分で、男性が6時間52分、女性が4時間42分となっており、男性が女性に比べ約2時間長く、平成23年と比べると、男性は7分、女性は4分増加となっている。

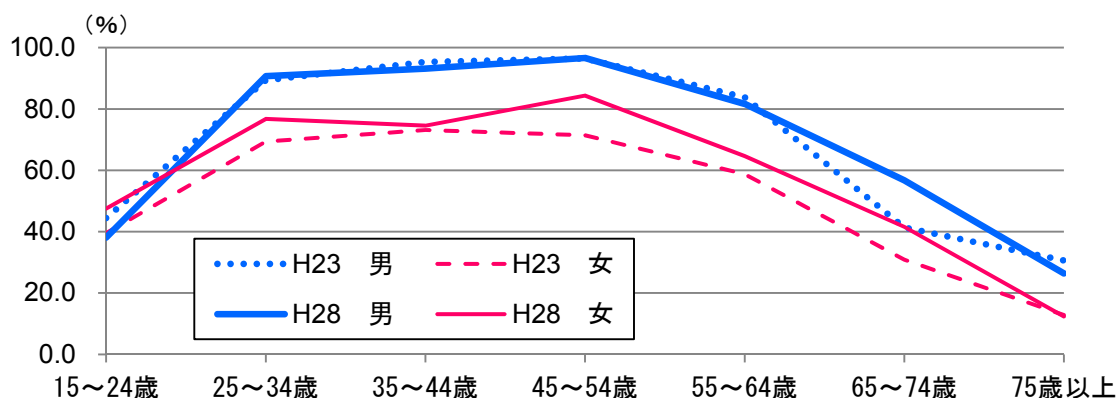
男女別、年齢階級別にみると、平成23年と比べて、男性は65～74歳で約15ポイント上昇し、女性は75歳以上を除くすべての年齢階級で有業率が上昇となっている。

（※）人口に占める有業者の割合

表3-1 男女、従業上の地位別有業者数、有業率及び仕事時間（平成23年、28年）
一週全体、15歳以上

		平成23年			平成28年			増減		
		有業者数 (千人)	有業率 (%)	仕事時間 (時間分)	有業者数 (千人)	有業率 (%)	仕事時間 (時間分)	有業者数 (千人)	有業率 (ポイント)	仕事時間 (時間分)
総数	総数	501	59.5	5.49	501	61.8	5.51	0	2.3	0.02
	うち雇用されている人	354	-	6.06	372	-	5.50	18	-	-0.16
	うち自営業主	-	-	-	66	-	6.24	-	-	-
男	総数	279	70.8	6.45	267	70.1	6.52	-12	-0.7	0.07
	うち雇用されている人	197	-	6.59	185	-	6.59	-12	-	0.00
	うち自営業主	-	-	-	55	-	6.37	-	-	-
女	総数	223	49.8	4.38	234	54.4	4.42	11	4.6	0.04
	うち雇用されている人	157	-	4.59	187	-	4.43	30	-	-0.16
	うち自営業主	-	-	-	12	-	5.41	-	-	-

図3-1 男女、年齢階級別有業率（平成23年、28年）一週全体、15歳以上



(2) 雇用されている人に占める「正規の職員・従業員以外」の割合が3.4ポイント上昇

有業者のうち雇用されている人の仕事を雇用形態別にみると、「正規の職員・従業員」が6時間59分、「正規の職員・従業員以外」が4時間18分となっている。平成23年と比べると、「正規の職員・従業員」は10分、「正規の職員・従業員以外」7分の減少となっている。雇用されている人に占める「正規の職員・従業員以外」の割合は42.7%で、平成23年と比べると、3.4ポイント上昇している。

仕事時間について、男女、雇用形態別に平成23年と比べると、「正規の職員・従業員」は男性で12分の増加、女性で37分の減少、「正規の職員・従業員以外」は男性で10分の減少、女性で2分の減少となっており、女性の仕事時間は、雇用形態にかかわらず減少している。

図3-2 雇用形態別仕事時間（平成23年、28年）
一週全体、雇用されている人、15歳以上

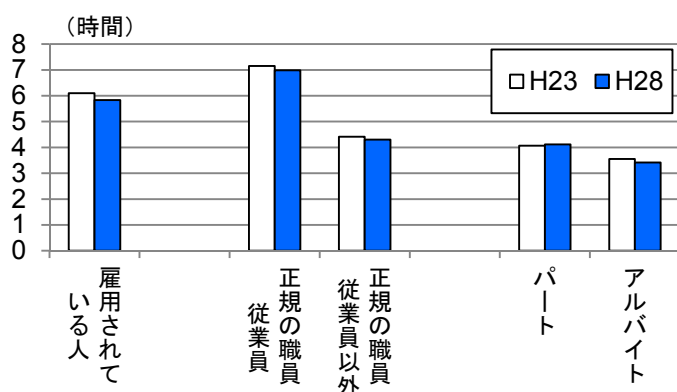


図3-3 雇用形態別構成割合（平成23年、28年）-15歳以上

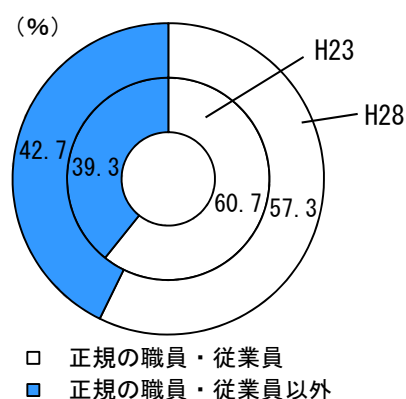


表3-2 男女、雇用形態別仕事時間（平成23年、28年）
一週全体、雇用されている人、15歳以上

		平成23年		平成28年		増減	
		人口 (千人)	仕事時間 (時間.分)	人口 (千人)	仕事時間 (時間.分)	人口 (千人)	仕事時間 (時間.分)
総数	雇用されている人	354	6.06	372	5.50	18	-0.16
	正規の職員・従業員	215	7.09	213	6.59	-2	-0.10
	正規の職員・従業員以外	139	4.25	159	4.18	20	-0.07
	パート	76	4.04	85	4.07	9	0.03
	アルバイト	27	3.33	27	3.25	0	-0.08
男	雇用されている人	197	6.59	185	6.59	-12	0.00
	正規の職員・従業員	154	7.26	141	7.38	-13	0.12
	正規の職員・従業員以外	43	5.14	44	5.04	1	-0.10
	パート	8	4.28	6	4.30	-2	0.02
	アルバイト	14	3.44	15	4.03	1	0.19
女	雇用されている人	157	4.59	187	4.43	30	-0.16
	正規の職員・従業員	60	6.25	72	5.48	12	-0.37
	正規の職員・従業員以外	96	4.02	115	4.00	19	-0.02
	パート	68	4.02	79	4.04	11	0.02
	アルバイト	13	2.39	13	2.35	0	-0.04

4 夫と妻の生活時間

(1) 子供の成長に伴い、妻の家事関連時間は大きく変化

子供がいる世帯の夫と妻の家事関連時間をみると、妻は子供の成長に伴い、家事時間の増加、育児時間の減少など大きな変化がみられる。

過去 10 年間の夫と妻の家事関連時間の推移を末子の年齢階級別にみると、末子が 0 歳の夫の家事関連時間が 1 時間 2 分の増加と、大きく変化している。

表 4-1 末子の年齢階級別夫・妻の家事関連時間（平成 28 年）一週全体、子供のいる世帯の夫・妻
(時間.分)

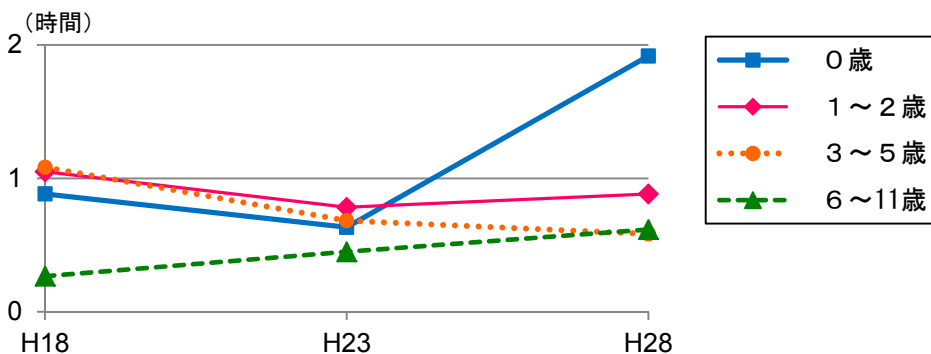
末子の年齢階級	夫					妻				
	家事関連	家事	介護・看護	育児	買い物	家事関連	家事	介護・看護	育児	買い物
総数	0.41	0.14	0.02	0.10	0.15	5.37	3.51	0.08	0.56	0.42
0 歳	1.55	0.15	-	1.08	0.32	10.18	2.23	0.00	7.13	0.42
1～2 歳	0.53	0.12	0.02	0.32	0.07	7.18	3.05	0.20	3.18	0.35
3～5 歳	0.35	0.05	0.00	0.23	0.07	6.18	3.35	0.02	2.19	0.22
6～11 歳	0.37	0.10	-	0.10	0.17	6.11	4.43	0.04	0.33	0.51
12～14 歳	0.27	0.01	0.12	0.00	0.14	5.32	4.44	0.03	0.01	0.44
15～17 歳	0.29	0.10	0.01	0.00	0.18	5.16	4.03	0.10	0.11	0.52
18 歳以上	0.40	0.21	0.02	0.00	0.17	4.39	3.43	0.07	0.08	0.41

表 4-2 末子の年齢階級別夫・妻の家事関連時間の推移（平成 18 年～28 年）
一週全体、子供のいる世帯の夫・妻

(時間.分)

末子の年齢階級	夫			妻		
	H18	H23	H28	H18	H23	H28
総数	0.35	0.38	0.41	5.51	5.48	5.37
0 歳	0.53	0.38	1.55	10.07	10.22	10.18
1～2 歳	1.03	0.47	0.53	8.12	7.01	7.18
3～5 歳	1.05	0.41	0.35	6.07	6.19	6.18
6～11 歳	0.16	0.27	0.37	5.33	5.06	6.11
12～14 歳	0.15	0.09	0.27	4.22	4.33	5.32
15～17 歳	0.19	0.37	0.29	5.29	6.08	5.16
18 歳以上	0.31	0.43	0.40	5.08	5.17	4.39

図 4-1 末子の年齢階級別夫の家事関連時間の推移（平成 18 年～28 年）
一週全体、末子の年齢 0 歳～11 歳、子供のいる世帯の夫・妻



(2) 末子が0歳のときの育児時間は、夫・妻とも全国より長い

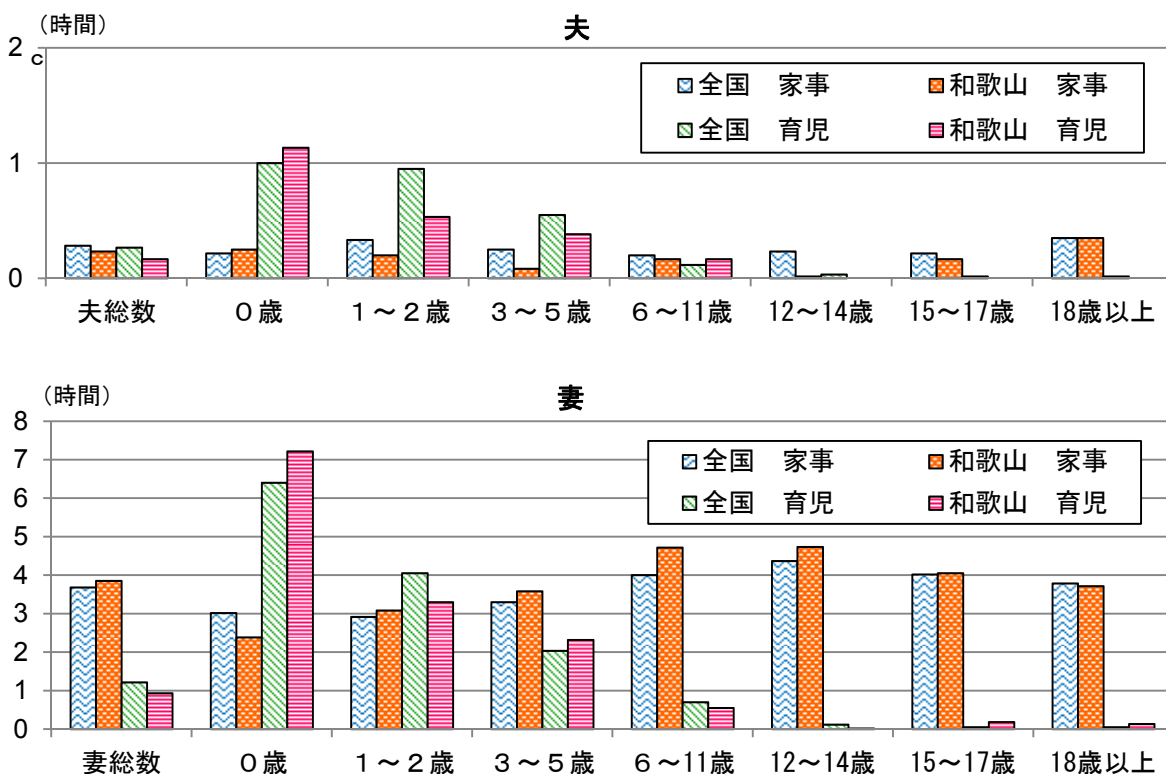
子供のいる世帯の夫及び妻の家事及び育児時間を全国と比べると、夫の家事時間は14分で3分短く、育児時間は10分で6分短い。また、妻の家事時間は3時間51分で10分長く、育児時間は56分で17分短い。末子の年齢別に家事時間を全国と比べると、末子が0歳のときは、夫は2分長く、妻は38分短くなっているが、1歳以上では夫は全国より短く、妻は長くなっている。また、0歳のときの育児時間は、夫は全国より8分長く、妻は49分長くなっているが、1～2歳では夫は25分短く、妻は45分短くなっている。

表4-3 末子の年齢別家事及び育児時間一週全体、子供のいる世帯の夫・妻

		(時間.分)							
夫		総数	0歳	1～2歳	3～5歳	6～11歳	12～14歳	15～17歳	18歳以上
家事	和歌山	0.14	0.15	0.12	0.05	0.10	0.01	0.10	0.21
	全国	0.17	0.13	0.20	0.15	0.12	0.14	0.13	0.21
	差	-0.03	0.02	-0.08	-0.10	-0.02	-0.13	-0.03	0.00
育児	和歌山	0.10	1.08	0.32	0.23	0.10	0.00	0.00	0.00
	全国	0.16	1.00	0.57	0.33	0.07	0.02	0.01	0.01
	差	-0.06	0.08	-0.25	-0.10	0.03	-0.02	-0.01	-0.01

妻		総数	0歳	1～2歳	3～5歳	6～11歳	12～14歳	15～17歳	18歳以上
家事	和歌山	3.51	2.23	3.05	3.35	4.43	4.44	4.03	3.43
	全国	3.41	3.01	2.55	3.18	4.00	4.22	4.01	3.47
	差	0.10	-0.38	0.10	0.17	0.43	0.22	0.02	-0.04
育児	和歌山	0.56	7.13	3.18	2.19	0.33	0.01	0.11	0.08
	全国	1.13	6.24	4.03	2.02	0.42	0.07	0.03	0.03
	差	-0.17	0.49	-0.45	0.17	-0.09	-0.06	0.08	0.05

図4-2 末子の年齢別家事及び育児時間一週全体、子供のいる世帯の夫・妻



(3) 6歳未満の子供がいる世帯の夫・妻とも育児時間が11分増加

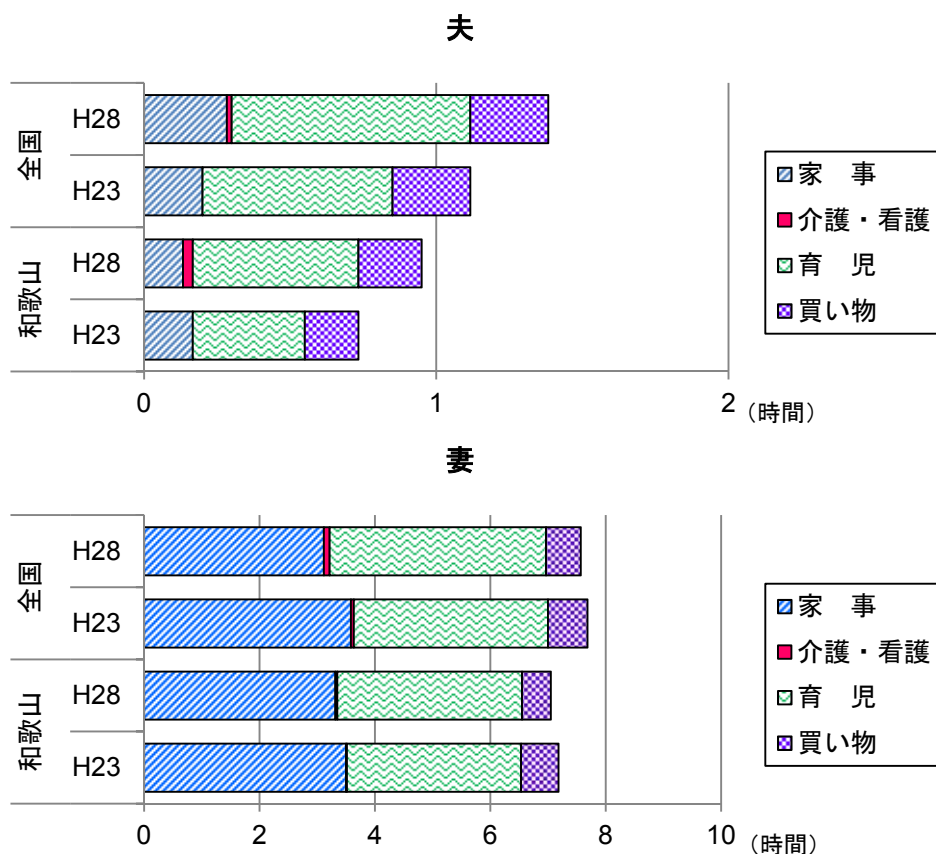
子供がいる世帯のうち6歳未満の子供がいる世帯（夫婦と子供の世帯）について、夫と妻の家事関連時間の内訳を平成23年と比べると、夫の家事時間は8分で2分減少、育児時間は34分で11分増加し、家事関連時間は13分増加している。一方、妻の家事時間は3時間19分で11分減少、育児時間は3時間12分で11分増加し、家事関連時間は8分減少となっている。

平成23年で全国最下位となっていた夫の育児時間は全国36位に上昇した一方、家事時間が全国最下位となり、夫の家事関連時間は依然全国最下位のままとなっている。

表4-4 6歳未満の子供がいる世帯の夫・妻の家事関連時間（平成23年、28年）
一週全体、夫婦と子供の世帯

	夫			妻		
	H23	H28	増減	H23	H28	増減
家事関連	0.44	0.57	0.13	7.11	7.03	-0.08
家事	0.10	0.08	-0.02	3.30	3.19	-0.11
介護・看護	-	0.02	-	0.01	0.02	0.01
育児	0.23	0.34	0.11	3.01	3.12	0.11
買い物	0.11	0.13	0.02	0.39	0.30	-0.09

図4-3 6歳未満の子供がいる世帯の家事関連時間の全国との比較（平成23年、28年）
一週全体、夫婦と子の世帯



(4) 共働き世帯の夫は家事時間、育児時間とも増加

子供がいる世帯のうち「共働き世帯」及び「夫が有業で妻が無業の世帯」について、過去10年間の夫と妻の生活時間の推移をみると、平成18年に比べ、夫の家事時間は「共働き世帯」で3分の増加、「夫が有業で妻が無業の世帯」では2分の増加となっている。一方、妻の家事時間は「共働き世帯」で6分の減少、「夫が有業で妻が無業の世帯」では42分の減少となっており、共働きか否かに関わらず、夫は増加傾向、妻は減少傾向となっている。

また、夫の育児時間は、平成18年に比べ、「共働き世帯」で6分の増加、「夫が有業で妻が無業の世帯」では2分の減少となっている。一方、妻の育児時間は「共働き世帯」で12分の増加、「夫が有業で妻が無業の世帯」では10分の増加となっており、妻の育児時間は、共働きか否かに関わらず、増加傾向となっている。

表4-5 共働きか否か、行動の種類別生活時間の推移（平成18年～28年）
一週全体、子供のいる世帯の夫・妻

(時間.分)

		共働き世帯			夫が有業で妻が無業の世帯		
		平成18年	平成23年	平成28年	平成18年	平成23年	平成28年
夫	仕事等	8.35	7.43	7.54	7.55	7.51	7.39
	家事関連	0.22	0.32	0.37	0.40	0.33	0.38
	うち家事	0.08	0.11	0.11	0.08	0.05	0.10
	育児	0.05	0.07	0.11	0.15	0.14	0.13
妻	仕事等	4.51	4.31	4.12	0.01	0.07	0.05
	家事関連	4.45	4.51	4.58	7.49	7.24	7.09
	うち家事	3.40	3.36	3.34	5.02	4.31	4.20
	育児	0.27	0.38	0.39	1.49	1.59	1.59

5 高齢者の生活時間

(1) 高齢者の仕事等の時間は男女ともに増加、家事時間は男女ともに減少

65歳以上の高齢者の生活時間について、男女別に平成23年と比べると、男性は仕事等の時間が2時間26分で45分の増加、女性は1時間13分で21分の増加となっている。一方、家事時間は、男性が30分で17分の減少、女性は2時間34分で34分の減少となっている。

表5-1 男女、主な行動の種類別生活時間（平成23年、28年）一週全体、65歳以上

	総数			男			女		
	平成23年	平成28年	増減	平成23年	平成28年	増減	平成23年	平成28年	増減
仕事等	1.12	1.45	0.33	1.41	2.26	0.45	0.52	1.13	0.21
家事関連	2.39	2.22	-0.17	1.09	1.04	-0.05	3.43	3.22	-0.21
家事	2.08	1.40	-0.28	0.47	0.30	-0.17	3.08	2.34	-0.34
介護・看護	0.04	0.10	0.06	0.02	0.06	0.04	0.05	0.12	0.07
育児	0.01	0.03	0.02	0.01	0.04	0.03	0.00	0.03	0.03
買い物	0.26	0.29	0.03	0.19	0.24	0.05	0.30	0.33	0.03

(2) 高齢者の有業者数、有業率が増加、有業率は全国3位

65歳以上の高齢者の有業者数は9万4千人、有業率は33.8%で、有業率は全国3位となっている。平成23年と比べると、有業者数は2万3千人の増加となっており、有業率は5.7ポイントの上昇となっている。男女別に平成23年と比べると、男性が5万2千人で1万3千人の増加、女性は4万2千人で1万1千人の増加となっており、有業率も男性で6.9ポイント、女性で5.3ポイントの上昇となっている。

また、仕事時間については、過去10年間で、男性は増加傾向となっている。

表5-2 男女別有業者数、有業率（平成23年、28年）一週全体、65歳以上有業者

	平成23年		平成28年		増減	
	有業者数	有業率	有業者数	有業率	有業者数	有業率
	(千人)	(%)	(千人)	(%)	(千人)	(ポイント)
総数	71	28.1	94	33.8	23	5.7
男	39	36.4	52	43.3	13	6.9
女	31	21.2	42	26.6	11	5.3

図5-1 都道府県別有業率（平成28年）一週全体、65歳以上

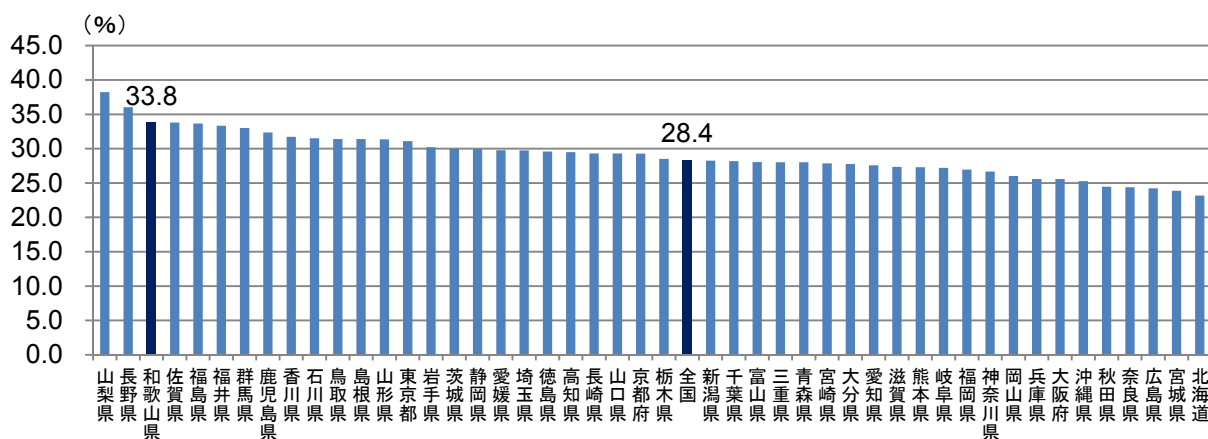
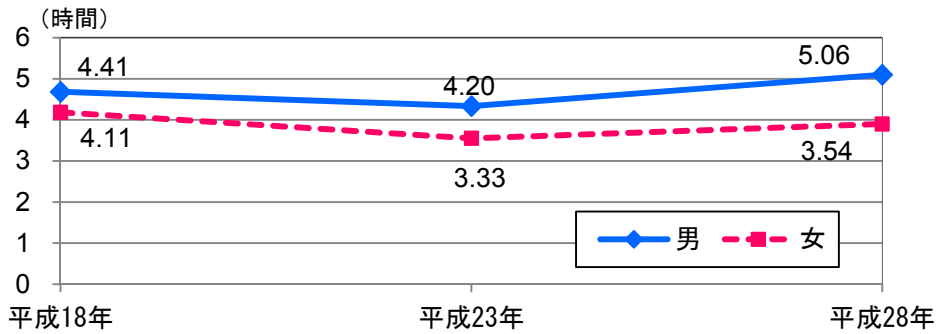


図5-2 男女別仕事時間の推移（平成18年～28年）一週全体、65歳以上有業者



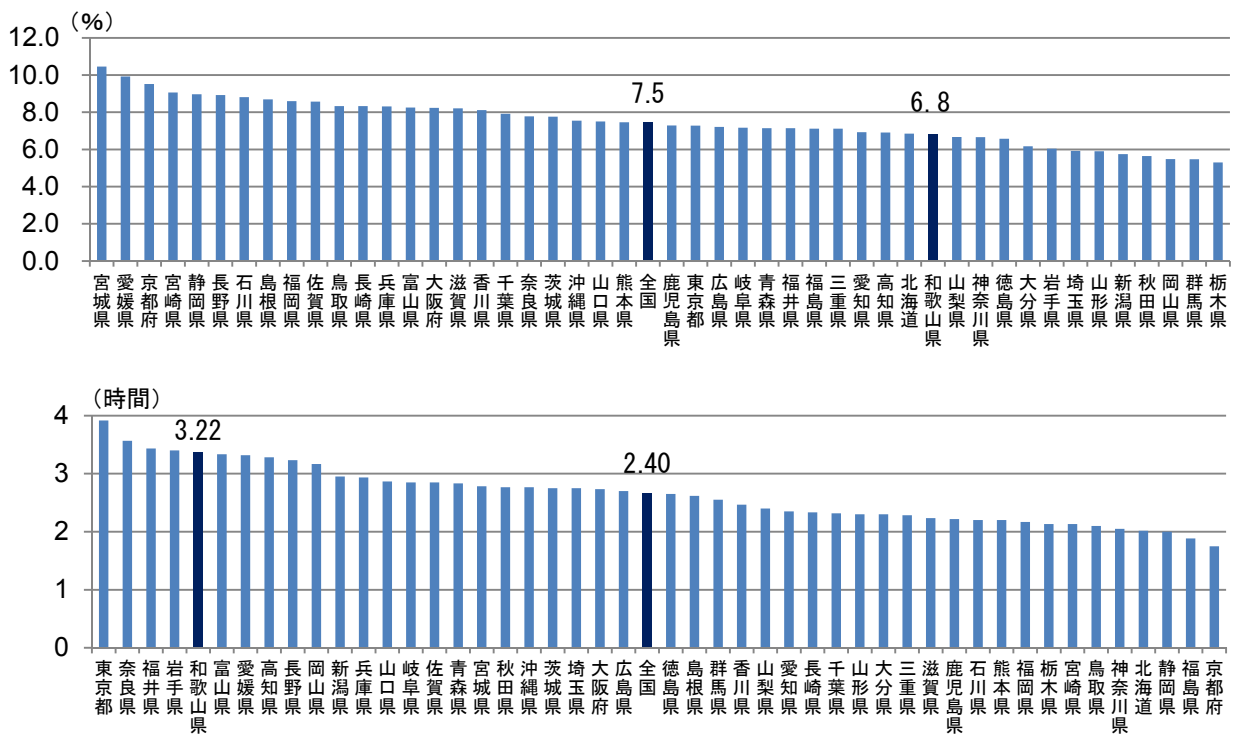
(3) 高齢者の介護者数が増加

65歳以上の高齢者のうち介護者数は1万9千人、人口比は6.8%で、平成23年と比べると6千人の増加、1.7ポイントの上昇となっている。また、介護者のうち、調査当日に介護・看護を行った人の平均時間（行動者平均時間）は3時間22分で、平成23年に比べ1時間18分の増加となっており、人口比は低い、行動者平均時間は全国で5番目に長くなっている。

表5-3 男女別介護者数、人口比、行動者平均時間（平成23年、28年）
一週全体、65歳以上

	介護者数(千人)			人口比(%、増減はポイント)			行動者平均時間(時間.分)		
	平成23年	平成28年	増減	平成23年	平成28年	増減	平成23年	平成28年	増減
総数	13	19	6	5.1	6.8	1.7	2.04	3.22	1.18
男	5	9	4	4.7	7.5	2.8	1.43	3.08	1.25
女	9	11	2	6.2	7.0	0.8	2.15	3.36	1.21

図5-3 都道府県別人口比及び行動者平均時間（平成28年）一週全体、65歳以上



6 スマートフォン・パソコンなどの使用状況

(1) スマートフォン・パソコンなどを使用した人の割合は、25～29歳の女性で最も高い

スマートフォン・パソコンなどを使用した人の割合（以下「使用割合」という。）は、男性が56.7%、女性が52.7%となっている。男女、年齢階級別にみると、男性は15～19歳、女性は25～29歳で最も使用割合が高くなっており、20～54歳では女性の方が男性よりも使用割合が高くなっているが、55歳以降は男性の方が高くなっている。

曜日別にみると、男女ともに日曜日は平日、土曜日に比べ、使用割合が低くなっている。

図6-1 男女、年齢階級別スマートフォン・パソコンなどの使用割合（平成28年）一週全体

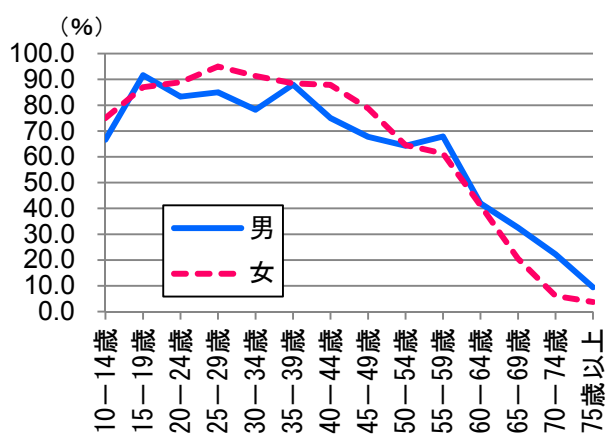


表6-1 男女、年齢階級別スマートフォン・パソコンなどを使用した人の人数及び割合（平成28年）一週全体

	男			女		
	人口 (千人)	使用した人 (千人)	使用割合 (%)	人口 (千人)	使用した人 (千人)	使用割合 (%)
総数	402	228	56.7	450	237	52.7
10-14歳	21	14	66.7	20	15	75.0
15-19歳	24	22	91.7	23	20	87.0
20-24歳	18	15	83.3	18	16	88.9
25-29歳	20	17	85.0	20	19	95.0
30-34歳	23	18	78.3	23	21	91.3
35-39歳	25	22	88.0	26	23	88.5
40-44歳	32	24	75.0	33	29	87.9
45-49歳	31	21	67.7	33	26	78.8
50-54歳	28	18	64.3	31	20	64.5
55-59歳	28	19	67.9	31	19	61.3
60-64歳	31	13	41.9	34	14	41.2
65-69歳	40	13	32.5	44	9	20.5
70-74歳	27	6	22.2	33	2	6.1
75歳以上	53	5	9.4	81	3	3.7

図6-2 男女、曜日別スマートフォン・パソコンなどの使用割合（平成28年）一週全体

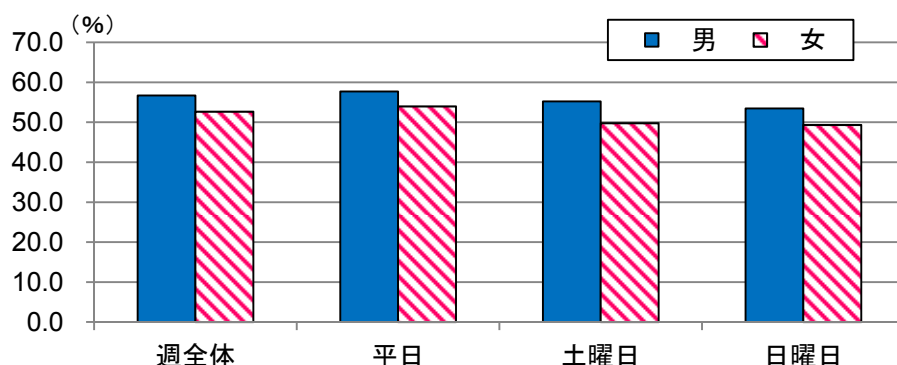


表6-2 男女、曜日別スマートフォン・パソコンなどを使用した人の人数及び割合（平成28年）一週全体

	週全体			平日			土曜日			日曜日		
	人口 (千人)	使用した人 (千人)	使用割合 (%)	人口 (千人)	使用した人 (千人)	使用割合 (%)	人口 (千人)	使用した人 (千人)	使用割合 (%)	人口 (千人)	使用した人 (千人)	使用割合 (%)
総数	852	465	54.6	852	475	55.8	852	446	52.3	852	437	51.3
男	402	228	56.7	402	232	57.7	402	222	55.2	402	215	53.5
女	450	237	52.7	450	243	54.0	450	224	49.8	450	222	49.3

(2) スマートフォン・パソコンなどの使用時間は、男性の20～24歳で最も長い

スマートフォン・パソコンなどの使用割合は54.6%となっており、使用時間別にみると、1～3時間未満が36.3%と最も高くなっている。男女、年齢階級別にみると、男女とも15～29歳で使用時間が長い傾向が見られるが、うち男性の20～24歳では6時間以上使用している割合が30%以上と最も長くなっている。

表6-3 男女、スマートフォン・パソコンなどの使用の有無、使用時間別の人数及び構成比（平成28年）一週全体

		(千人)						
	総数	使用しなかった	使用した	1時間未満	1-3時間未満	3-6時間未満	6-12時間未満	12時間以上
				総数	852	387	465	151
男	402	174	228	67	84	42	20	6
女	450	213	237	84	84	43	16	4

		(%)						
	総数	使用しなかった	使用した	1時間未満	1-3時間未満	3-6時間未満	6-12時間未満	12時間以上
				総数	100.0	45.4	54.6	32.5
男	100.0	43.3	56.7	29.4	36.8	18.4	8.8	2.6
女	100.0	47.3	52.7	35.4	35.4	18.1	6.8	1.7

図6-3 男女、年齢階級別スマートフォン・パソコンなどの使用時間構成比（平成28年）一週全体、スマートフォン・パソコンなどを使用した人

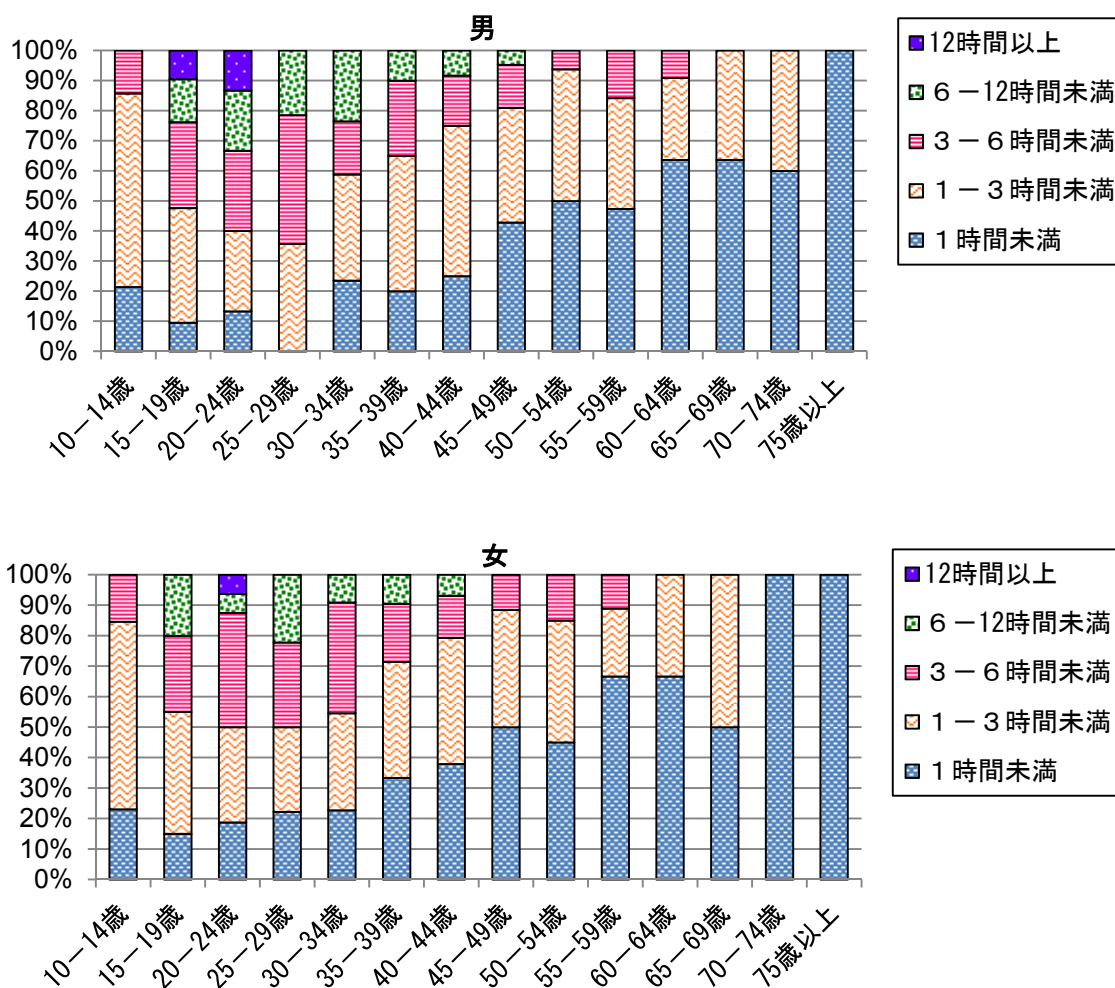
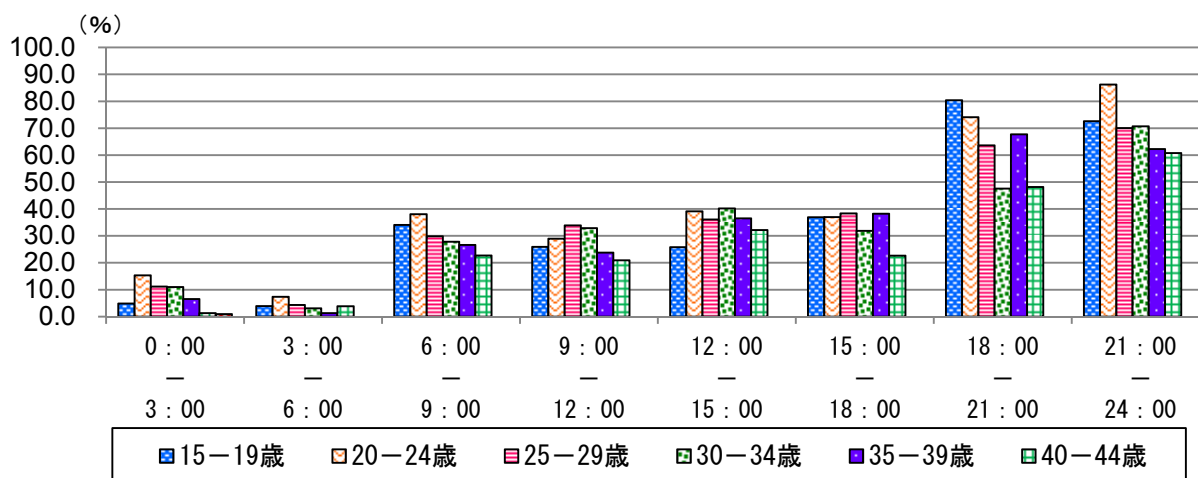


表6-4 男女、年齢階級別スマートフォン・パソコンなどの使用時間構成比
(平成28年) 一週全体、スマートフォン・パソコンなどを使用した人

	男					女				
	1時間未満	1-3時間未満	3-6時間未満	6-12時間未満	12時間以上	1時間未満	1-3時間未満	3-6時間未満	6-12時間未満	12時間以上
10-14歳	21.4	64.3	14.3	20.0	53.3	13.3
15-19歳	9.1	36.4	27.3	13.6	9.1	15.0	40.0	25.0	20.0	...
20-24歳	13.3	26.7	26.7	20.0	13.3	18.8	31.3	37.5	6.3	6.3
25-29歳	...	29.4	35.3	17.6	...	21.1	26.3	26.3	21.1	...
30-34歳	22.2	33.3	16.7	22.2	...	23.8	33.3	38.1	9.5	...
35-39歳	18.2	40.9	22.7	9.1	...	30.4	34.8	17.4	8.7	...
40-44歳	25.0	50.0	16.7	8.3	...	37.9	41.4	13.8	6.9	...
45-49歳	42.9	38.1	14.3	4.8	...	50.0	38.5	11.5	...	-
50-54歳	44.4	38.9	5.6	...	-	45.0	40.0	15.0
55-59歳	47.4	36.8	15.8	...	-	63.2	21.1	10.5	...	-
60-64歳	53.8	23.1	7.7	...	-	57.1	28.6	-
65-69歳	53.8	30.8	...	-	-	44.4	44.4	-
70-74歳	50.0	33.3	-	50.0	-	-
75歳以上	40.0	-	33.3	-	-

(3) スマートフォン・パソコンなどの使用時間は21:00~24:00の時間帯に行動者率が高い
スマートフォン・パソコンなどを使用した人のうち使用割合が男女ともに7割を超える15~44歳について、年齢階級別に使用した時間帯別の行動者率をみると、20~34歳及び40~44歳の年齢階級で21~24時の時間帯に最も行動者率が高く、20~24歳では80%を超えている。

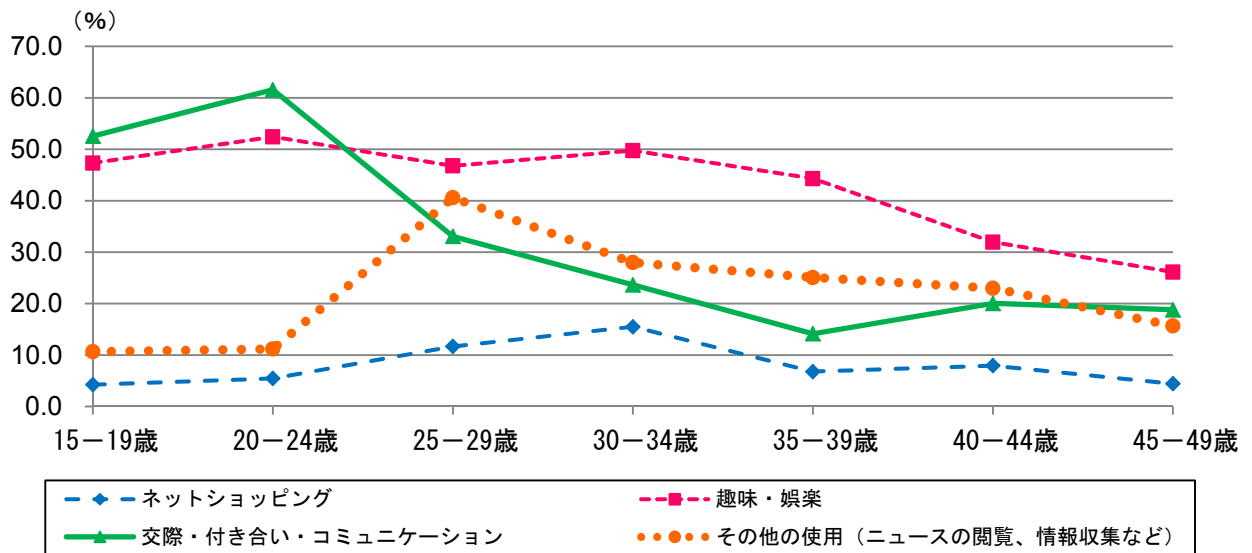
図6-4 年齢階級、スマートフォン・パソコンなどの使用時間帯別行動者率(平成28年)



(4) 15～24 歳では「交際・付き合い・コミュニケーション」の行動者率が最も高い

スマートフォン・パソコンなどを使用した時間帯別の行動者率が最も高い 21～24 時について、年齢階級、使用目的別にみると、15～24 歳では「交際・付き合い・コミュニケーション」の行動者率が最も高く、25～29 歳では「趣味・娯楽」の行動者が最も高くなっており、年齢が高くなるにつれ行動者率が低くなる傾向となっている。

図 6-5 年齢階級、スマートフォン・パソコンなどの使用目的別行動者率（平成 28 年）
—平日 21：00～24：00、15～49 歳



7 主な行動の平均時刻

(1) 起床・就寝、朝食・夕食開始の平均時刻は全国平均より比較的早い

起床・就寝、朝食・夕食開始のそれぞれの平均時刻を曜日別にみると、平日の平均起床時刻は6時35分で、土曜日は平日より17分、日曜日は29分遅くなっており、全国平均と比べると、平日は3分遅いが、土曜日、日曜日は早くなっている。平均就寝時刻は、平日が23時4分で、土曜日は平日より3分遅く、日曜日は16分早くなっている。平均朝食開始時刻は、平日が7時3分で、土曜日は平日より17分、日曜日は24分遅くなっている。平均夕食開始時刻は、平日が18時50分で、土曜日は平日より11分、日曜日は18分早くなっている。

平均就寝時刻、平均朝食時刻、平均夕食開始時刻は、曜日に関係なく全国平均より早くなっており、特に夕食開始時刻はすべての曜日で10分以上早くなっている。

表7-1 曜日別起床・就寝・朝食開始・夕食開始の平均時刻（平成28年）-10歳以上

		起床		就寝		朝食開始		夕食開始	
		平均時刻	平日との差	平均時刻	平日との差	平均時刻	平日との差	平均時刻	平日との差
和歌山県	平日	6:35	-	23:04	-	7:03	-	18:50	-
	土曜日	6:52	0:17	23:07	0:03	7:20	0:17	18:39	-0:11
	日曜日	7:04	0:29	22:48	-0:16	7:27	0:24	18:32	-0:18
全国	平日	6:32	-	23:12	-	7:07	-	19:05	-
	土曜日	7:01	0:29	23:13	0:01	7:28	0:21	18:49	-0:16
	日曜日	7:09	0:37	23:01	-0:13	7:37	0:30	18:43	-0:22
差	平日	0:03	-	-0:08	-	-0:04	-	-0:15	-
	土曜日	-0:09	-	-0:06	-	-0:08	-	-0:10	-
	日曜日	-0:05	-	-0:13	-	-0:10	-	-0:11	-

(2) 有業者の平日の平均出勤時刻は全国2番目に遅い

有業者の出勤及び仕事からの帰宅時間の平均時刻を曜日別にみると、平日の平均出勤時刻は8時41分で、全国で2番目に遅くなっている。また、土曜日は平日より20分、日曜日は3分遅くなっており、全国平均と比べると、平日は17分遅いが、土曜日、日曜日は早くなっている。平均帰宅時刻は、平日が18時35分で、土曜日は平日より53分、日曜日は19分早くなっており、曜日に関係なく全国平均より早くなっている。

表7-2 曜日別出勤及び仕事からの帰宅の平均時刻（平成28年）-有業者、15歳以上

		出勤		帰宅	
		平均時刻	平日との差	平均時刻	平日との差
和歌山県	平日	8:41	-	18:35	-
	土曜日	8:21	-0:20	17:42	-0:53
	日曜日	8:38	-0:03	18:16	-0:19
全国	平日	8:24	-	18:53	-
	土曜日	8:48	0:24	18:17	-0:36
	日曜日	9:35	1:11	18:47	-0:06
差	平日	0:17	-	-0:18	-
	土曜日	-0:27	-	-0:35	-
	日曜日	-0:57	-	-0:31	-